

未踏の壁を見出す — ナムナ二南東壁までの道のり —

平 出 和 也 (ICI石井スポーツ所属)

小さい頃から競技スポーツをしていた。自分より前を走る人がいないときの爽快感といったら今も忘れられない思い出である。しかしいつの頃か、決められたルールや整備されたグラウンドの中での競争に嫌気がさしていたのだ。そのような理由も、登山を試みようと考えたきっかけのひとつである。八ヶ岳の近くで生まれ育った私にとって登山は特別なものではなかった。家の裏山に遊びに行くという気軽なものだったし、競う必要がないことに安堵感もあった。そして活動するにつれ登山の可能性が無限大であることにも気づき始めた。学生のとときの合宿ではベーシックなルートでトレーニングを積んだ。しかしルート図を見ながらの登山に少し違和感があった。この先がどうなっているかルート図から読み取る訳だが、ルートや登り方を指定されている感じがしたのだ。登山ってもっと自由なのにも思ったがまずは経験を積むことを優先した。昔から近くの山より遠くの山に興味があった。それは単純に知らないものを見たり触れてみたいという好奇心からだ。幸いのことに学生時代に2回のヒマラヤ遠征を経験することができた。雪山を1シーズン終えたらヒマラヤを登っていたのだ。周りからはもう少し経験を積んでから…とか、どこのルートを登れるようになってから…とか言われた。しかし私にはそのような考えはなかった。挑戦したいと考えたときに行動を起こすというのが私のスタイルだからだ。学生のとときに登ったヒマラヤはどちらもリーダーではなく隊員として参加し、ヒマラヤ登山の方法を学

ぶものだった。しかしその後、漠然とヒマラヤに登りたいという気持ちだけで課題(目標の山なりルート)がないことに気づいた。私は、課題は与えられるものではなく見つけるものだと考えている。可能性が無限大なヒマラヤというフィールドで誰かが過去に挑戦した山なりルートを後追いするのではなく、多くの未知の世界を含んでいる課題に挑戦したいという方向性も明確になってきた。



まず私は、以前から興味があったカラコルム(パキスタン)を調べることにした。まず細分化されている地図をまとめて畳一枚ほどの地図にし、それぞれの山の初登頂や登られたルートを文献の情報からラインを引いた。すると今まで見えていなかったものが見えてきた。未踏の山頂や壁だ。まるで地球上の空白部かのような静けさを保っているそれらの場所に大きな可能性を感じ期待感が膨らんだ。そしてその地図を片手に現地に行き、興味のある場所を歩き回った。やはり登られていない場所にはそれなりに理由があることも分かった。アプローチの氷河が悪かったり政治的に入域できない場所だったり…etc.

今までに私が臨んできた山は偶然ではなく必然として出てきたものだ。低い目標から徐々にステップにいくというごく普通の過程を歩んできた。しかし2005年のシ布林北壁は初めて写真集だけの情報で選り挑戦した山だった。イメージしていたよりも困難で余裕がなかったのもひとつの要因として凍傷にもなった。ガイドブックのないルートは不安と立ち向かう精神的に辛いものだと身をもって経験した。しかし失敗を失敗だけで終わらせない努力と経験からリスクを回避する判断が出来るようになってきたと思っている。

上記に記した過去の行動が、今の私の行動の原点になっている。 【記 平出和也】



＝過去の記録＝

2001

中国 クーラ・カンリ東峰 (7,381m) 初登頂

中国 チョー・オユー (8,201m)

登頂・スキー滑降

2003

パキスタン キンヤン・キッシュ (7,852m)

西稜試登

2004

パキスタン ゴールデンピーク (7,027m)

北西稜・登頂

パキスタン ライラピーク (6,200m)

東壁新ルート・登頂

2005

中国 ムスターグアタ (7,564m)

東稜第2登・スキー滑降

インド シ布林 (6,543m) 北壁新ルート・登頂

2007

パキスタン シスパーレ (7,611m) 北東壁試登

2008

スイス 山岳スキー世界選手権参戦

パキスタン ガッシャブルムⅡ (8,035m) 登頂

パキスタン ブロードピーク (8,047m) 登頂

インド カメット (7,756m) 南東壁新ルート・登頂

2009

中国 山岳スキーアジア選手権 チーム優勝

パキスタン ガッシャブルムⅠ峰 (8,068m) 登頂

中国 ガウリサンカール (7,134m) 東壁試登

2010

アンドラ 山岳スキー世界選手権参戦

カナダ バカブー山群 ハウザータワー 完登

ネパール アマダブラム (6,856m) 北東壁試登

2011

ネパール エベレスト (8,848m) 登頂

中国 ナムナニ (7,694m) 南西稜新ルート・登頂